

各位

ニュースリリース

学校法人目白学園 目白大学

2025年11月13日

目白大学メディア学部学生×さいたま市北区役所・大宮盆栽美術館の若手職員  
「大宮盆栽村 PR ポスター・動画」を企画・制作しました

目白大学（東京都新宿区、学長 太原孝英）は、包括連携協定を結ぶさいたま市と協働し、本学メディア学部の学生と北区役所・大宮盆栽美術館の若手職員が、開村100周年を迎えた「大宮盆栽村」や盆栽の魅力を発掘し、PRするポスター・動画の企画・制作をしました。



【ポスター】

1. マンガで分かる盆栽の魅力

FORESTS ARE SPREADING IN  
OMIYA BONSAI VILLAGE

BO~~~~N!

IS THIS  
A FOREST?

THIS IS A  
BONSAI!?

SAI!

Filming Cooperation: 菩提園 (Mansen-en)

MEJIRO UNIVERSITY Saitama City 100th  
OMIYA BONSAI

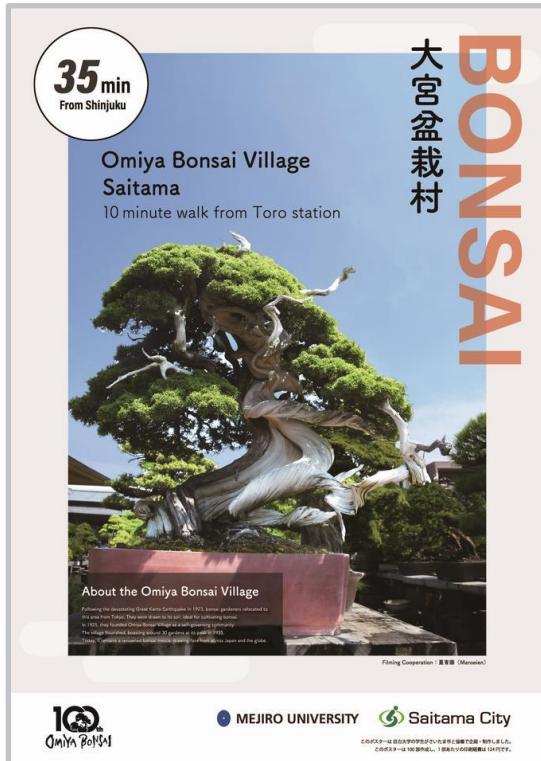
漫画風にすることで、日本文化が好きな海外の方に興味を持ってもらいたいと考えポスターを制作しました。

<学生のコメント>

「森に見えるような写真が盆栽であることを英語で説明することで海外の方にも驚いてもらい、盆栽に興味をもってほしいです」

## 2. BONSAI

都内からのアクセスの良さを強調し、大宮盆栽美術館に足を運んでもらうためにポスターを制作しました。



<学生のコメント>

「“BONSAI”を大きめにレイアウトし目立つように工夫しました」  
「都内にいる海外の方向けにさいたま市へのアクセスの良さを強調しました。ぜひ、大宮盆栽美術館に来て盆栽をみてもらいたいです」

## 3. #沈黙の存在感。(2パターン)

若い女性にも盆栽に興味を持つてもらいたいと考えポスターを制作しました。



#沈黙の存在感。

どっしり構えた太い幹。切り縮えられた美しい枝葉。その姿は、自信に満ち溢れ、静かに語るがぬ風貌を放つ。



<学生のコメント>

「普段から写真を撮る若い女性をターゲットとし、写真アプリの画面を再現しました。大宮盆栽美術館に来て自分だけの盆栽の盛れる角度を見つけて欲しいです」

「青龍が龍に見える角度を探すために何度も写真を撮り直しました」



#### 4. 白の美

若い男性に見て興味を持ってもらえることを意識してポスターを制作しました。



<学生のコメント>

「盆栽の魅力がレイアウトで損なわれないように工夫し、盆栽が際立つように心がけました」

#### 5. 盆栽はファンタジーだ。

想像を膨らませ現地に実物を見に行ってほしいという気持ちでポスターを制作しました。



<学生のコメント>

「皆の想像する盆栽ではなく新しい非現実感や空想的魅力を感じてもらいたいと思い、一般的な盆栽のイメージとは違う写真を撮影してみました」

## 【動画】

### 1. 小さな大自然 大宮盆栽村(2パターン)

盆栽を見て大自然の癒しを感じてほしいと思い、プロモーション動画を制作しました。

・動画：

小さな大自然、さいたま市大宮盆栽村（50秒）

<https://www.youtube.com/watch?v=CaElzvwCs3o>

心が癒される、さいたま市大宮盆栽村（55秒）

[https://www.youtube.com/watch?v=TD\\_OkUk0fPc](https://www.youtube.com/watch?v=TD_OkUk0fPc)



<学生のコメント>

「視聴者に「疲れを癒したいときは盆栽村に行ってみたい」と思ってもらいたいです」

「小さな盆栽を大木や森林に見えるように工夫し、木だけでなく苔や水で自然を演出しました」

### 2. ヌウと探す、私の推し盆栽

若い女性に大宮盆栽美術館で推し盆栽を見つけて欲しいと思い、プロモーション動画を制作しました。



・動画：

ショートver.（30秒）

<https://www.youtube.com/shorts/mr-18ijVLT8>

ロングver.（60秒）

<https://www.youtube.com/shorts/6tskA5SHZx0?feature=share>

<学生のコメント>

「若い女性向けに、YouTube ショートや Instagram 用に縦の動画にしました」

「大宮盆栽美術館には、動画で紹介した魅力的な盆栽があることを知ってもらい、推し盆栽を見つけるためにぜひ来場してもらいたいです」

※「ヌウ」とは、さいたま市PRキャラクターです。

## 【制作過程】

「大宮盆栽村の魅力を発掘してPRしよう！」をテーマとし、令和7年8月から9月の5日間のワークショップを開催しました。学生は18人、北区役所・大宮盆栽美術館からは3人が参加し5グループに分かれ、盆栽園や大宮盆栽美術館をまわり大宮盆栽村の魅力を体感しながら、学生の自由な発想で大宮盆栽村や盆栽の魅力を掘り起こし、企画から撮影・編集・制作までを行いました。最終日には、制作した成果物の発表会を開催しました。

### 【1日目】

グループで話合いながら制作物を企画しました



### 【2日目】

動画の絵コンテが出来上がっていく様子



### 【3日目】

盆栽園や大宮盆栽美術館で撮影しました



### 【4日目】

撮影した素材を使って制作物を作成しました



## 【5日目】

発表会で制作物のプレゼンをしました



## 【公開場所】

- ・さいたま市公共施設、民間施設など
- ・さいたま市公式 YouTube チャンネル
- ・X(旧 Twitter)などのさいたま市公式 SNS アカウント
- ・さいたま市内デジタルサイネージ

### 目白大学 / メディア学部 メディア学科

目白大学は1994年(平成6年)に開学、8学部16学科、大学院7研究科を擁する総合大学。メディア学部 メディア学科はイベント・動画配信・AR・VRなど近年、注目を集めている領域に対応した科目を設置。2年次後半からは映像制作やWebデザイン、アプリ開発、出版など、学生自身の興味に合わせて学びの分野を選択し、「社会連携プログラム」で実践力を身につける。

### ●画像素材はこちらからダウンロードできます。

<https://6.gigafile.nu/1121-2be1e81b39abf17ba6b9e255c6b87622>

### <本件のお問い合わせ先>

目白大学・目白大学短期大学部 入試広報部

広報担当：竹田（タケダ）・久保（クボ）

〒161-8539 東京都新宿区中落合 4-31-1

TEL : 03-5996-3117 E-mail : [colkoho@mejiro.ac.jp](mailto:colkoho@mejiro.ac.jp)